

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規着工準備箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名： 中島威夫

事業名	銚子連絡道路 一般国道126号 山武東総道路二期	事業区分	一般国道	事業主体	千葉県
起終点	自：千葉県八日市場市横須賀 至：千葉県匝瑳郡光町芝崎	延長	5km		

**事業概要**  
銚子連絡道路は、山武郡松尾町から銚子市に至る延長約30kmの地域高規格道路である。  
山武東総道路二期は、銚子連絡道路の一部を構成する延長約5kmの2車線道路である。

**事業の目的、必要性**  
山武東総道路二期は、一般国道126号の八日市場市から匝瑳郡光町間の交通混雑の緩和(交通量260百台/日、混雑度1.61)を図るとともに、幹線道路ネットワークの一部を構成することにより、現在整備が進められている工業団地(ひかり・あさひ)及び既存工業団地(松尾台・みどり平)の企業立地促進をに寄与するものである。  
現在事業中である山武東総道路一期延長約6.1km区間に引き続き整備を行うものである。

全体事業費	120億円	計画交通量	10,600台/日
費用対効果分析結果	B/C 3.3	総費用	93億円
		事業費	90億円
		維持管理費	3億円
		総便益	307億円
		走行時間短縮便益	297億円
		走行費用減少便益	1億円
		交通事故減少便益	9億円
		基準年	平成15年

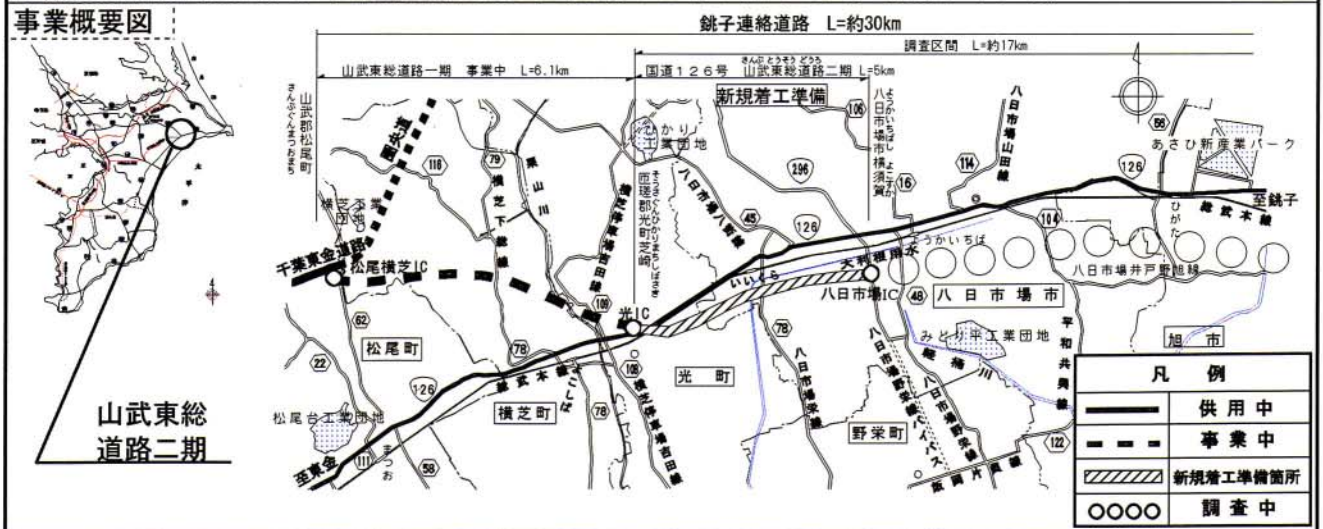
**感度分析の結果**  
交通量変動：B/C=3.6(交通量+10%) B/C=3.0(交通量-10%)  
事業費変動：B/C=3.0(事業費+10%) B/C=3.7(事業費-10%)

**事業の効果等**

- ・物流効率化の支援(重要港湾(鹿島港)、特定重要港湾(千葉港)へのアクセス向上が見込まれる)
- ・国土・地域ネットワークの構築(日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する)
- ・安全で安心できるくらしの確保(3次医療施設(国保旭中央病院)へのアクセス向上が見込まれる)

他14項目に該当(定量的評価項目を含む)

**関係する地方公共団体等の意見**  
山武東総道路二期がその一部を構成する銚子連絡道路は山武・東総地域の魅力ある発展への寄与が期待され、旭市をはじめとする4市12町1村の首長及び議会議長で構成される「山武・東総地域 幹線道路網整備促進期成同盟会」より早期整備の要望(平成15年7月14日)を受けている。



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。